

精神障害にも対応した 地域包括ケアシステム構築推進事業

宮城県保健福祉部精神保健推進室



精神障害にも対応した地域包括ケアシステム

精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、医療・障害福祉・介護、住まい、社会参加（就労など）、地域の助け合い、普及啓発（教育など）が**包括的に確保されたシステム**をさす。

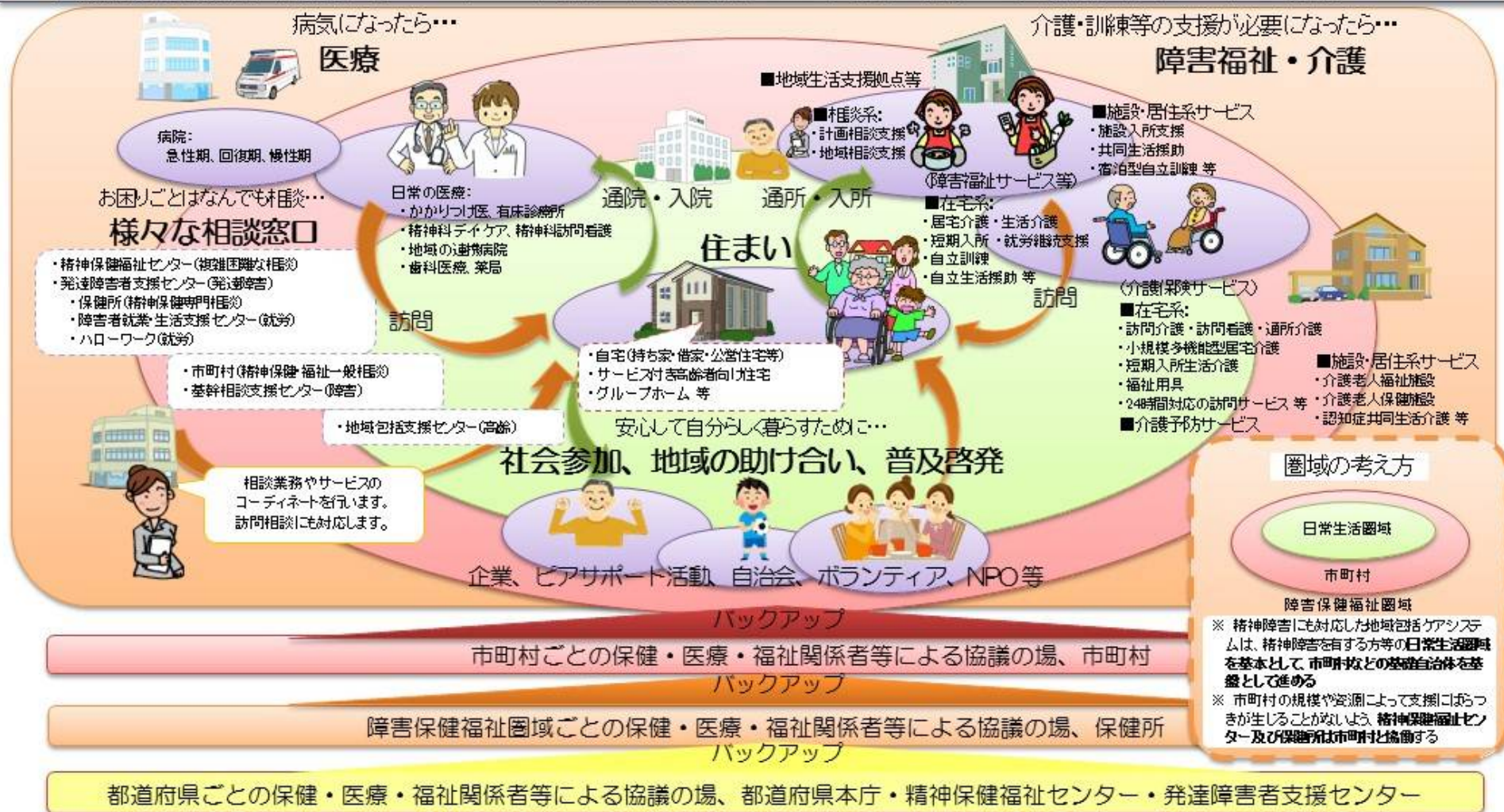
高齢者の「地域包括ケアシステム」と同様に、**市町村を中心として構築を進める**ことが期待されている。



にも包括

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築（イメージ）

- 精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加(就労など)、地域の助け合い、普及啓発(教育など)が包括的に確保された精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を目指す必要があり、同システムは地域共生社会の実現に向かっていく上では欠かせないものである。
- このような精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築にあたっては、計画的に地域の基盤を整備するとともに、市町村や障害福祉・介護事業者が、精神障害の有無や程度によらず地域生活に関する相談に対応できるように、市町村ごとの保健・医療・福祉関係者等による協議の場を通じて、精神科医療機関、その他の医療機関、地域援助事業者、当事者・ピアサポーター、家族、居住支援関係者などとの重層的な連携による支援体制を構築していくことが必要。



宮城県（県全体）における課題

「令和4年度第1回宮城県障害者自立支援協議会精神障害者部会」
より

① にも包括の普及啓発

② 関係機関との連携

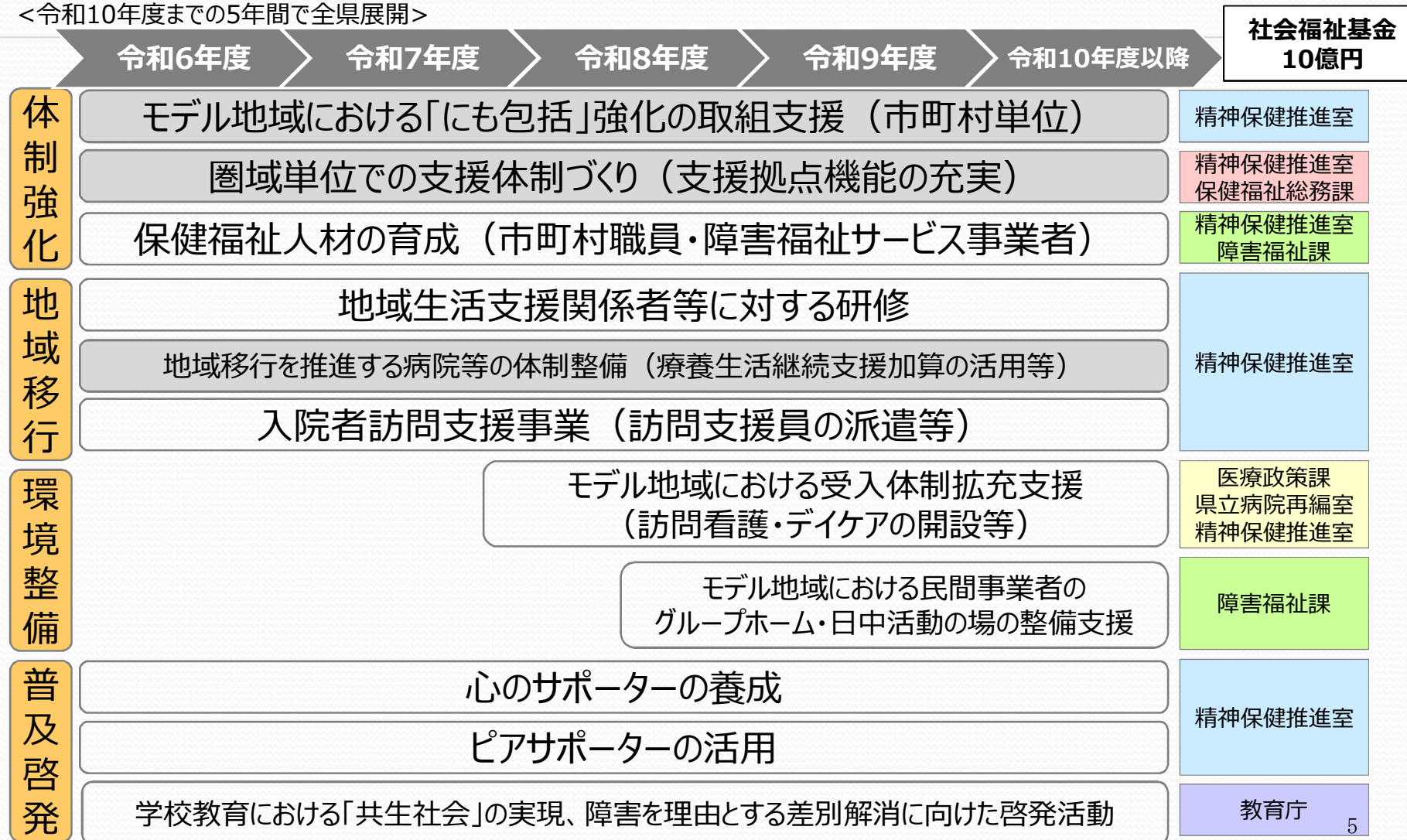
③ ピアサポートの活用



課題解決のための体制強化が必要

宮城県の精神保健福祉施策推進パッケージ(暫定版)

- 精神障害者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるよう精神科医療機関やその他の医療機関、障害福祉・介護サービス事業者、市町村、保健所などが連携することにより、医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加、教育などを包括的に確保する「地域包括ケアシステム」の構築を目指す。
- 本県が抱える課題（①にも包括の普及啓発、②関係機関との連携、③ピアサポーターの活用）の解決を図るため、令和6年度からモデル地域を中心に取組を開始し、得られた知見を活かしながら段階的に対象地域を拡大し、県全体での「地域包括ケアシステム」の構築を目指す。
<令和10年度までの5年間で全県展開>



宮城県における取組 「地域移行支援」から「にも包括」へ

<令和5年度まで>

宮城県精神障害者地域移行支援事業

(R5当初予算：1,600千円)

地域支援体制整備事業

<県全体>

地域支援全体会議

<各圏域>

- ・地域支援会議
- ・圏域の特性を踏まえた事業推進
(課題の整理・検討、評価)
- ・圏域全体の調整・連携促進
- ・関係機関に対する社会資源等の
情報提供
- ・ピアサポーターの活用
- ・個別支援会議

<令和6年度から>

**宮城県精神障害にも対応した
地域包括ケアシステム構築推進事業**

(R6当初予算：49,204千円)

1 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業

(1) 地域精神保健医療福祉体制整備事業

- ① 県全体・圏域の協議の場の設置・運営
- ② にも包括構築状況のアセスメント・評価
- ③ にも包括構築推進サポーターの派遣

(2) 地域生活支援関係者等研修事業

(3) 普及啓発事業

- ① 心のサポーター養成事業
- ② 精神保健福祉普及啓発事業

(4) 当事者・家族等の活動支援・ピアサポート活用事業

2 入院者訪問支援事業

3 モデル地域体制整備事業

(1) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業

- ① コーディネーターの配置
- ② 都道府県等密着アドバイザーの配置

(2) 地域移行推進体制整備事業

令和6年度事業概要（宮城県）

1 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業

- ・(1)地域精神保健医療福祉体制整備事業〔2,443千円〕
 - ・①保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置（県全体・圏域・市町村の協議の場の設置・運営等）
 - ・②にも包括構築状況の評価（ReMHRAD等による実態把握・地域アセスメント・評価等）
 - ・③にも包括構築推進サポーターの派遣（市町村等が実施する研修の企画、個別事例の検討、人材育成等に対する支援）
- ・(2)地域生活支援関係者等研修事業〔1,933千円〕
- ・(3)普及啓発事業〔1,841千円〕
 - ・①心のサポーター養成事業（保健福祉事務所・市町村等の職員に対する「心のサポーター研修」・「心のサポーター指導者研修」の実施） **【新規】**
 - ・②精神保健福祉普及啓発事業（啓発パンフレット等の作成）
- ・(4)当事者・家族等の活動支援・ピアサポート活用事業〔3,168千円〕 **【新規】**

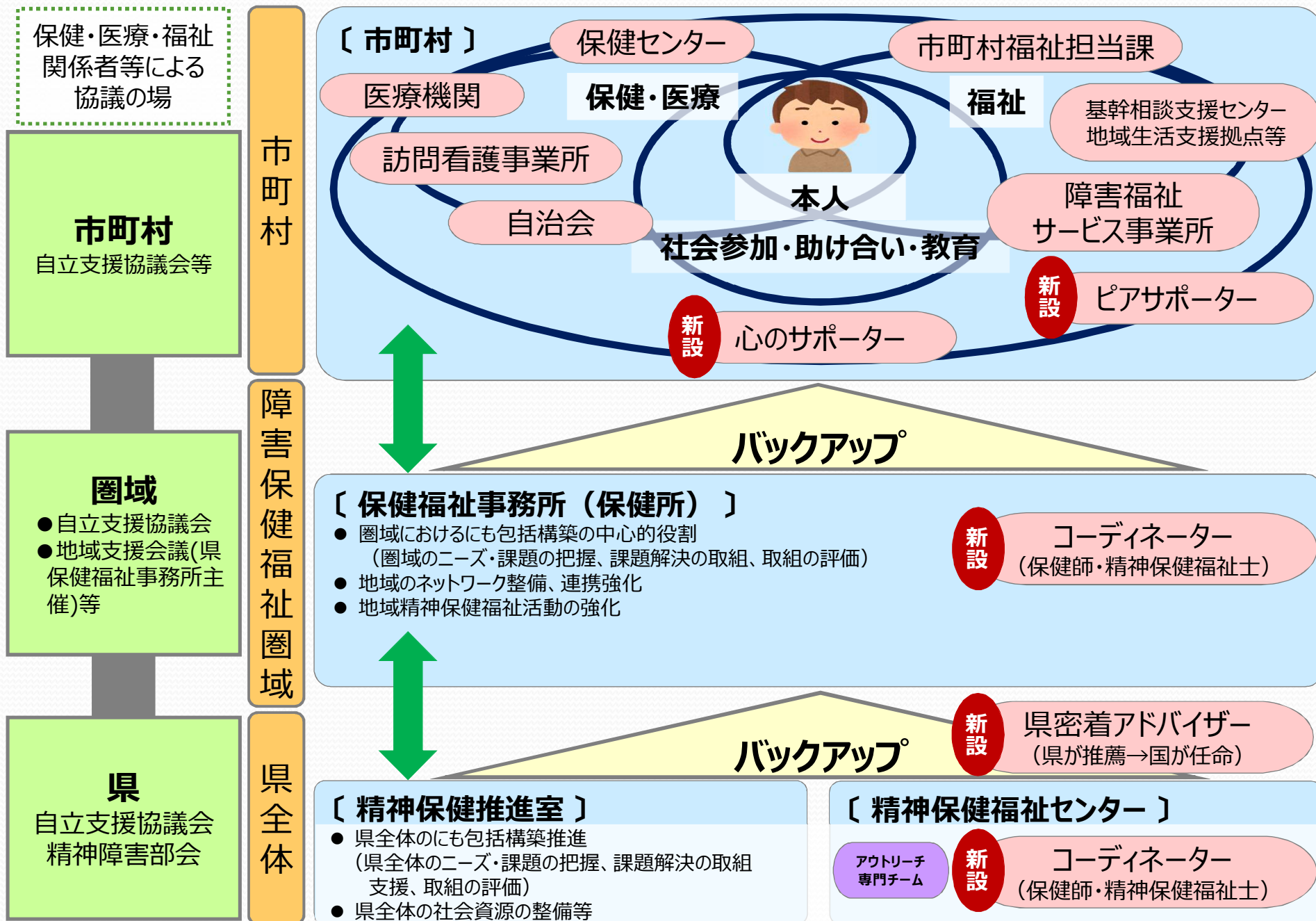
2 入院者訪問支援事業 **【新規（R6.4月 精神保健福祉法改正による）】**

- ・市町村長同意の医療保護入院者等に対する「訪問支援員」の派遣・相談支援〔1,039千円〕

3 モデル地域（仙台・仙南）体制整備事業 **【新規】**

- ・(1)精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業〔13,832千円〕 **【国モデル事業】**
 - ・①コーディネーターの配置〔13,578千円〕
 - ・②都道府県等密着アドバイザーの配置
- ・(2)地域移行推進体制整備事業〔23,700千円〕

宮城県における精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築（イメージ）



1 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業

● 普及啓発事業

事業	心のサポーター養成事業
実施主体	<ul style="list-style-type: none">● 精神保健福祉センター● (市町村)
目的	精神疾患や精神障害等に対する理解促進、にも包括の普及啓発
内容	<ul style="list-style-type: none">● 「メンタルヘルス・ファーストエイド」(心の応急処置)の考え方に関する学習 <p>① 心のサポーターの養成 対象：行政職員(市町村、全ての保健福祉事務所・地域事務所・支所)、企業等</p> <p>② 心のサポーター指導者の養成 対象：行政職員(市町村、全ての保健福祉事務所・地域事務所・支所)のうち保健師・看護師・精神保健福祉士・心理士等の精神保健に携わる者</p>
現状・目標	<ul style="list-style-type: none">● 本県では、令和5年度から試行的に実施(心のサポーター養成研修修了者31人)● 令和6年度から本格的に実施 <p>県の目標値：(R6)100人、(R7)500人、(R8)2,500人 国の目標値：(R10まで)38万人、(R15まで)100万人</p>

心のサポーター養成の仕組み

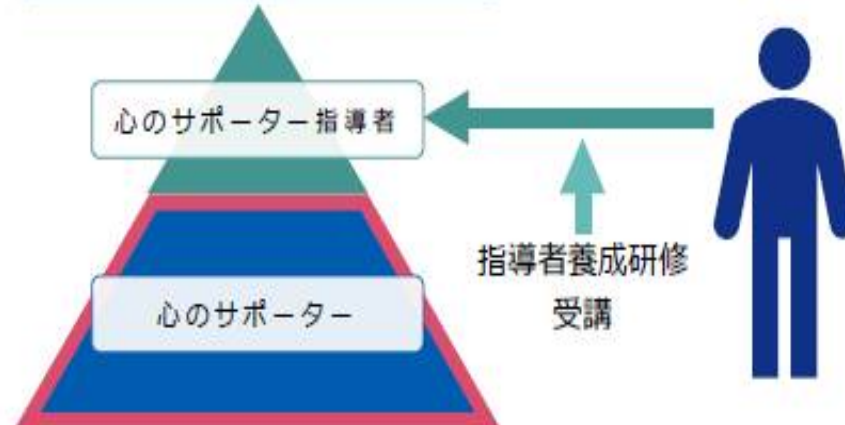
※心のサポーターの養成体制

◎心のサポーター指導者

- 精神保健に携わる者
または心の応急処置に関する研修をすでに受講している者
- 2時間の指導者養成研修を受講

◎心のサポーター

2時間の実施者養成研修を受講

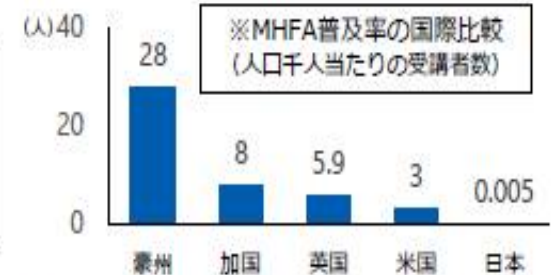


- 医師、保健師、看護師、精神保健福祉士、公認心理師等の精神保健に携わる者
- メンタルヘルス・ファーストエイド等の心の応急処置に関する研修を既に受講している者等

心のサポーターとは

「メンタルヘルスやうつ病や不安など精神疾患への正しい知識と理解を持ち、メンタルヘルスの問題を抱える家族や同僚等に対する、傾聴を中心とした支援者」(小学生からお年寄りまでが対象)

⇒メンタルヘルス・ファーストエイドの考え方に基づいた、
2時間程度で実施可能な双方向的研修プログラムを使用(座学+実習)



● 当事者・家族等の活動支援・ピアサポート活用事業

事業	当事者・家族等の活動支援・ピアサポート活用事業
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ● 精神保健推進室 ● 精神保健福祉センター
目的	ピアサポート（当事者活動）に対する支援、当事者等が住民の一員として活躍できる場の創出・拡大
内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 県内の精神障害等の当事者団体及び家族会・ピアサポーターの実態把握 ● 当事者自身の経験を活かした交流活動・活躍の場の検討 ● 現にピアサポーターの活動を行っている団体又はピアサポーターの活用を予定している障害福祉サービス事業所に対する経費補助

「令和6年度精神保健福祉関係事業説明会」(R6.5.23開催) における当事者等からの主な意見

- 精神疾患や精神障害への理解が不十分なために、地域では差別や偏見が根強く残っている。正しい知識や理解を深めるための地域住民への普及啓発に力を入れてほしい。
- 支援情報が行き届くように、相談窓口の明確化や様々な媒体による情報発信をしてほしい（ホームページ、ガイドブックの作成等）。
- 当事者が活動しやすいように活動経費の補助や会場使用料の減免をしてほしい。
- 当事者団体同士の横のつながりがほしい。情報交換できるような交流の機会がほしい。
- 今後も定期的に行政の取組や当事者・家族が意見を伝えられる機会をつくってほしい。

2 入院者訪問支援事業

事業	入院者訪問支援事業
実施主体	<ul style="list-style-type: none">● 精神保健推進室（事業委託）● （モデル地域の保健福祉事務所）● （モデル地域の市町村）● （モデル地域の精神科病院） ※仙台市と共同実施
目的	精神科病院に市町村長同意により医療保護入院している患者のうち、面会交流の機会が少なく第三者による支援が必要と考えられる者に対して、訪問支援員を派遣し生活に関する相談、情報提供等を行う
内容	<ul style="list-style-type: none">● 訪問支援員（無資格者・有資格者）の募集● 訪問支援員の養成（研修受講）、選定● 精神科病院が選定した患者に対する訪問支援（面接・外出同行等）● 実務者会議、推進会議の開催

精神科病院



【支援対象者】

- (1) 市町村長同意による医療保護入院者であって、本事業による支援を希望する者
- (2) 地域の実態等を踏まえ、(1)と同等に支援が必要として都道府県等が認め、本事業による支援を希望する者

第三者である訪問支援員が、医療機関外から入院中の患者を訪問し支援

※入院者の求めに応じて、都道府県等が派遣を調整



面会交流、支援
傾聴、生活に関する
相談、情報提供 等

※2人一組で精神科
病院を訪問

都道府県等による選任・派遣



【訪問支援員】

- 都道府県等が認めた研修を修了した者のうち、都道府県等が選任した者
- 支援対象者からの求めに応じて、入院中の精神科病院を訪問し、支援対象者の話を誠実かつ熱心に聞く（傾聴）ほか、入院中の生活に関する相談や、支援対象者が困りごとを解消したり、希望する支援を受けるためにはどうすれば良いのかを対象者に情報提供する。



孤独感、
自尊心
の低下

誰かに相談
したい、話を聞
いてほしい



【精神科病院に入院する方々の状況】

医療機関外の者との面会交流が特に途絶えやすく、

- ・孤独感や自尊心の低下
- ・日常的な困りごとを誰かに相談することが難しい、支援を受けたいが誰に相談してよいかわからないといった悩みを抱えることがある。

第三者による支援が必要

【入院者訪問支援事業のねらい】

医療機関外の第三者が、支援対象者と会話を交わし、支援対象者の話を傾聴することにより、様々な思いを受け止め、対象者が自らの力を発揮できるよう、対象者の立場に立って寄り添うもの。

(留意点)

- ・令和6年度より法定事業として位置づけ。（守秘義務等）
- ・訪問支援員について、特段の資格等は不要。※研修修了は義務
- ・訪問支援員が対象者に代わって対象者の困りごとを解決することや、訪問支援員が医療・介護・障害福祉サービスの利用を調整したりサービスを自ら提供することは、本事業の支援として意図するものではない。

精神科病院に入院している支援対象者の自尊心低下、孤独感、日常の困りごと等の解消が期待される。

3 モデル地域体制整備事業

- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業

事業	<p>① コーディネーターの配置 ② 都道府県等密着アドバイザーの配置 等</p>
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ● 精神保健推進室 ● 精神保健福祉センター ● モデル地域の保健福祉事務所・地域事務所・支所
目的	<p>モデル地域におけるにも包括を推進するため、モデル地域の保健福祉事務所に「コーディネーター」及び「都道府県等密着アドバイザー」を配置し、国が任命する「広域アドバイザー」の助言を受けながら、にも包括構築に連携して取り組む</p>
内容	<ul style="list-style-type: none"> ● コーディネーターの配置…仙南・仙台地域の保健福祉事務所・地域事務所、精神保健福祉センター（計4人） 業務内容：保健福祉事務所等の職員と協働した各種事業の実施・調整 ● 都道府県等密着アドバイザーの配置…仙南・仙台地域の保健福祉事務所・地域事務所・支所（県が推薦し国が任命） 業務内容：モデル地域におけるにも包括の取組に対する助言、広域アドバイザーとの連携、国主催の合同会議・研修等への参加等

● 地域移行推進体制整備事業

事業	地域移行推進体制整備事業
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ● 精神保健推進室 ● モデル地域の精神科病院
目的	精神障害者等の地域移行・地域生活支援に取り組む精神科病院の体制整備の支援、「療養生活継続支援加算」の活用促進（地域生活を継続する支援体制の構築推進）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 「療養生活継続支援加算」を算定するための院内体制整備（人員配置）を行う精神科病院に対する経費補助